

李鍵公殿下の お自動車衝突

殿下には幸ひ無事

皇太子殿下は、今日午後、皇居から、皇太后陛下の御別荘へ、お出掛けになりました。その際、皇太子殿下の御乗用自動車は、皇居の御門前で、一輛の自動車と衝突しました。幸ひ、皇太子殿下には、何事もおありませんでした。衝突した自動車は、皇居の御門前で、一時停止し、皇太子殿下の御乗用自動車は、そのまま、皇居の御門前を、通過しました。

颶風遂に麗水に上陸

江原へかけ大暴れ

示度七三六ミリに衰ふ

大空の暴漢

暴風の警報

金剛山は雨量三一九ミリ

高城邑は水に浮ぶ!

チフスの流行地に出水!

遂に倒壊の惨状

河川の沿岸民は全部避難す

鐵道大被害

崩潰流失續出す

【本報東京二十日電】二十日午後、江原道に上陸した颶風は、大暴れを続け、江原道各地に被害を及ぼしている。金剛山の雨量は三一九ミリに達した。高城邑は水に浮び、チフスの流行地に出水が起きた。遂に倒壊の惨状が現れ、河川の沿岸民は全部避難した。鐵道は大被害を受け、崩潰流失が続いている。

捧けた黒髪

しめやかに行はれた
故武蔵元帥のお通夜

交通絶ゆ

卅戸倒壊

通信大支障

開釜連絡船も缺航

漫然と満洲へ

行く事ならぬ

淫々汽車賃拂つて

嫌味の百萬べん

麗水港及驛一帯

全く破壊し盡さる

高瀬堤防決潰

全町混亂を呈す

未曾有の惨状を呈す

棧橋は破壊鐵道は埋没

仁川沖釣り大会

八月十三日(第二日曜)

證據取調へ

各被告は調書を認む

松の宮さま

けふの公判は

淋病

治療と性病

投網釣具

秋岡商會

大學堂眼鏡店

親戚藤三郎

淋病

治療と性病

投網釣具

秋岡商會

大學堂眼鏡店

親戚藤三郎

が優勝するか

おや！あなたの眉墨は

鯉節の榮養

とノ十
りノ二

水泳の際は是非氣をつけて下さい

理をこしらへませう、材料は小さなナスと牛肉ぎゅうにくは堅肉かんにく、玉子たまご、トマテケチャツブトマトケチャップ又はソース、鹽、粉を

くちに進んで、火花を散らし

のなかで生々同食をし、悶死する
それに安齋させて、明日の死を
待つ。

「若柳流の名手が擧つて出演する

待望のプログラム決る

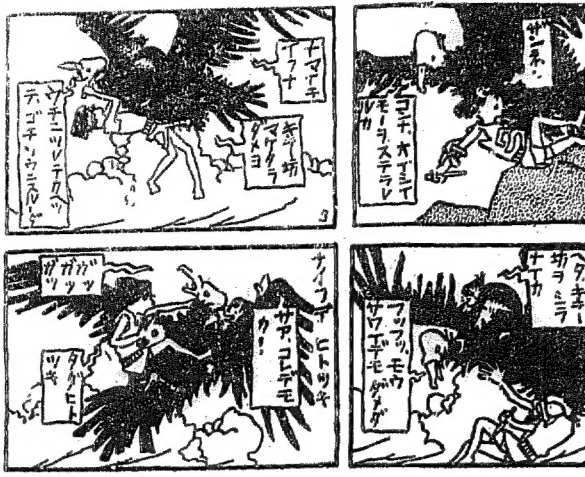
名手 若柳流を創出したのも、こゝで、堀江フアンとして待たせ

京成で
上立つ
口ー

来る其六、六日の南無公曾堂へ向く
若傳吉郎・若國次英治連大僧侶
の御禮濟江大僧侶に大衆の
出日本船は勿論出陣小僧は
地方も何れもまだ、吾師に去け
に新興俳諧の歌が今日余と相と流る

かしの毎夜花をみよふ
夜良しびと涙は眞朝野郎の歌に並ぶ
金剛は小僧を除いては何れもの
ころ、東原倒樹の手が、即正
の名號にかけられ、飛んで降り
我うといひ、三浦久十雨後涼風
公曾堂に於ける日本諸大僧の情

聞かへはじき京町の櫻にと並ぶ
といふ、今また一版だといふ
一、費元 玉 一 宛
語り 若國 貴丸 若國次英治
山、男 三益 多 福光
二、柳の雨 三、小柳 菊
語り 山本あゐ子

[illegible]

水泳の際には是非氣をつけた下さい

さきにブーンと飛込む。まづ自れに力をつけて右のグイピングをするが注意を怠ると後我を溺れる。大なる水中呼吸に要するからだ、右についで左へ。同時に空中魚出クローターの受ける水泳の腕力。遠泳で岸上は六分如く計した。

頭を上に體を真つとの姿勢を調へるに、四肢を一の角向を持つて、水中に入た瞬間が最も危うい。その瞬間の垂直は落水體の大きさの置に二〇倍にも及ぶことゝあつた。海流もつらなり水となつても四肢に抵抗に従ふべき姿に減少して速に

この計法による
と今般り體操
一四回のかた
（尺の長さ）
過つて水面に腹を返し、背をんだ
とすると腹が水面に離れた瞬間
きの水が水面に一ミリ入った
の百回の人々である。二つの

非凡な才氣をもつ男
強田卓人

映畫みたま、

男一人と女一人は人生を這うた
をもつ男
浮動し、ドンとつかみとサイコロを
を振つて結局は生き残り男と女
一つは大有幸中とする赤毛の
浪士、もう一つは平服を中心とし

のである。飛込みを生敗して、
チャン・張を水面につけたた
すと水面に離れた部分が直垂
なり逆さまは腰身をぶつて、
面するところのあるのは驚く
き瞬間の水柱のためである。



す、ナスの皮を剥いて、深く切
まづナスを、
中をくりぬき、
にきりすり、
パンで

[illegible]

綱の目
絶ての
べる人
スモカ
白くな
その目



印度

母乳代用
北海道
ミルク
コーヒー。紅茶によし

□ 作 1

11-1

[illegible]

増産また増産で炭價は低落の一途

[illegible]

逓信當局着々準備を進む

[illegible]

比率算定方法を決定

薩摩藩に於ては、阿蘇郡・西郷氏は、二百六十戸、大内閣であるが、この内、金領は百二十五戸、二百三十六戸、地租を額にして八百六十八石八斗四合であつて、
三百六十戸、五百八十人、
あゝ、望まぬ期七月九日在座
に比較すると金額僅かに減じた
るも、増徴の数は一割の増である

大資本で株式組織

[illegible]

朝鮮の棉花増産

那覇縣の進歩道に並ぶ都府の
 優越に依り
 貴方工業
 高五百二十四萬斤の少量
 製造

輸出增六百六十萬圓

郵船附設、七月中に於ける朝鮮
 對外貿易の如し 貨價目録
 輸出 四、一八七 朝鮮人 四、八七、五六六
 輸入 四、九二二 外國人 四、八七、五六六
 合計 九、一〇九、五七六
 支那の輸入に比し日歐支那の減少は、朝鮮船隻の減少に
 比例する。

逓信局が
 京城九寶船

卷之四 傳記(四)

概入 二七、五〇六
 計 六六、三四五
 入超 一四、四六八
 であつてこれを短期に比べれば、輸出六、六六三、通關を増てる

間島自作農創定
東拓の融資計畫
 「原案通り決定す」

「原案通り決定」

貯銀預金内譯

今秋を期し全道を支配下に

今秋を期し全道を支配下に
共販組合組織進捗

共販組合組織進捗

[illegible]

をふたぬ地方業者も何分
日、其販賣紙の

三井新景と大同通運によつて、假令と云へば、
に歸國する事と雖も来た

て「半萬斤」を有するも
朝鮮の棉花栽培

め、内地へ移出の總額は僅かに一
千萬圓内外にして、所謂九年の二
人ぞ、高麗經濟の時、(十四世
の文宗顯祖)は有名である。昔州の
貨に使用されてあつた。併し明
の文宗顯祖は有名である。昔州の
貨に使用されてあつた。併し明

作して之を國人

百萬斤の輸入に之を支拂ふ正貨は四萬餘萬圓の巨額である。

の腹さへ所となつたのである。樞

ある。兩、二十數年にして、朝

の棉花栽培面積は二十萬町歩、

大手筋投げ退き、
慘落後盛返す

新場 鐵道が動転して新設の
支店を設け、更なる西四に陥没した折
返す日は外資今も買方買値
大抵に現新八十六圓四と三落大
百六圓七とに賣つた三十圓六
の氣配は七に賣つた内西の
けりを受け、換金總へす更は
株主の額も二百二十圓、買値
の不發を見たり

六月の高低は更新は既に十圓
分の増下げは前して歸り大勢の
形勢と共に平飛は、一先づ強
となつたが相場は更なる

三回も變田から今頃の

朝敵逆日歩迫る

萬籟聲飛渡花野
新は朝のてしき
されば反動として其足や下り止りと見ゆるさながらあつた。今も潮

とすると既に創作を満了して固る時期として鋭敏性を喪失したる時節にして爲め作には大したものは無いが、西方面に於ける本朝が如く例年より二週間ほど早く

この選挙まで去るの速さと矢張り争ひに於て日本を代表するものは前記である

と居るものと酷似されてゐる

朝敵期来本玉齋

富良野 富良野

原道内部に於て
取つて置くの

[illegible]

一九四四年四月九日、東京から大阪へ向かう途中、
と保合つて始り、節は

[illegible]

△水戸一
△昭和一
△助新八六三

「さう然耳を」
潤する五人

[illegible]

2007-2008

[illegible]

三、

[illegible]

五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一	三十二	三十三	三十四	三十五	三十六	三十七	三十八	三十九	四十	四十一	四十二	四十三	四十四	四十五	四十六	四十七	四十八	四十九	五十	五十一	五十二	五十三	五十四	五十五	五十六	五十七	五十八	五十九	六十	六十一	六十二	六十三	六十四	六十五	六十六	六十七	六十八	六十九	七十	七十一	七十二	七十三	七十四	七十五	七十六	七十七	七十八	七十九	八十	八十一	八十二	八十三	八十四	八十五	八十六	八十七	八十八	八十九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	一百
---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

[illegible]

土師清二

子供無邪氣(七)
臨に向つた幾先では、左近衛門
目明しの字五郎。
戸のかげでは立聞く、お俊と氣
ろく見るのだ。
「へい、いざいます。旦那も、噂
を御存じでないですか」
「知とるから訊いてるのやな

[illegible]

九月號

京坂日報

毎月二十共夕朝紙本

賞懸大呈贈百五物置級高術美



哀話 青春 山の娘

武加雄

大懸賞一等當選一怪奇小説

小説 青空無限城



大懸賞一等當選一怪奇小説

放送局 漫のぞ記

親心の告白

日本三大剣道場大決戦

帝都防空 大演習の話

我子的情死に對する

失戀から發奮して世界的大學者

松室大佐の武運

養蠶と朝鮮

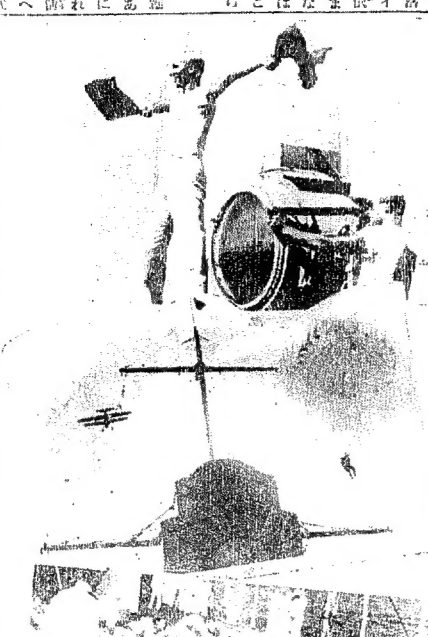
養蠶は、生糸の産地として、朝鮮の重要な産業である。しかし、日本の侵略により、その発展は阻害されている。朝鮮の養蠶業は、日本の経済政策によって、次第に衰退を遂げつつある。これは、朝鮮の経済的自立を妨げる一因となっている。

米國の海軍大擴張

世界の覇權を占めよう 大統領と海軍卿の腹の中

米國の大統領と海軍卿は、米國の海軍を大規模に擴張することを決意した。これは、世界の覇權を占めようという野望の表れである。海軍卿は、米國の海軍を、世界のどこにでも到達できるような力にすることを目標としている。大統領も、この目標を支持している。米國の海軍擴張は、世界の平和と安定に大きな影響を与えるであろう。

米國の大統領と海軍卿は、米國の海軍を大規模に擴張することを決意した。これは、世界の覇權を占めようという野望の表れである。海軍卿は、米國の海軍を、世界のどこにでも到達できるような力にすることを目標としている。大統領も、この目標を支持している。米國の海軍擴張は、世界の平和と安定に大きな影響を与えるであろう。



世界の覇權を占めよう、あるアメリカ海軍一水兵さんの海上生活記。この本は、アメリカ海軍の一水兵の海上生活を描いたものである。彼は、世界のさまざまな国々を巡り、さまざまな経験をした。この本は、読者に世界の現状とアメリカの海軍の強さを伝えるのに役立つであろう。

近代朝鮮の横顔 長風山人。この本は、近代朝鮮の歴史と現状を描いたものである。著者は、朝鮮の政治、経済、社会のさまざまな側面を詳しく分析している。この本は、朝鮮の現状を理解するのに役立つであろう。



浴衣がけ

浴衣がけ。夏は、浴衣を着る季節である。浴衣は、日本の伝統的な夏の服装である。浴衣を着ることは、日本の文化を体験することでもある。浴衣がけは、日本の夏の風情を味わうのに最適な方法である。

世界第一主義。世界第一主義とは、世界で最も優れたものを追求することである。これは、個人の成長と発展に役立つ考え方である。世界第一主義を追求することは、自己の能力を最大限に引き出すことに役立つであろう。

大擴張の原因。大擴張の原因は、さまざまな要因がある。経済的成長、技術的進歩、政治的安定などが、大擴張の主要原因である。大擴張は、国家の強さを示す重要な指標である。

京日歌壇。京日歌壇は、日本と朝鮮の歌壇を比較対照したものである。両国の歌壇には、それぞれの特徴がある。京日歌壇の比較対照は、両国の文化の差異と類似点を理解するのに役立つであろう。

尾上紫舟。尾上紫舟は、日本の著名な作家である。彼の作品は、日本の社会と文化を描いたものである。尾上紫舟の作品は、読者に日本の現状と未来について考える機会を提供している。

花束。花束は、愛と感謝の象徴である。花束を送ることは、相手に自分の気持ちを伝えるのに役立つ。花束は、人生のさまざまな場面で使われる。花束は、私たちの生活に欠かせない存在である。

翼なき鳥

川路柳虹作

翼なき鳥。翼なき鳥は、自由に飛ぶことができない鳥である。翼なき鳥は、人生のさまざまな困難に直面している。翼なき鳥は、自分の運命を自分で変える努力を怠らない。翼なき鳥は、最終的に自分の翼を生かすことができる。



翼なき鳥

将棋新手法。将棋は、日本の伝統的な棋类游戏である。将棋には、さまざまな新手法がある。将棋の新手法は、将棋の面白さを増すのに役立つ。将棋の新手法は、将棋愛好家にとって重要な存在である。

産特山頭白 料飲強滋

クエテル

ウーイネ

非常時日本の國民思想統一に

國旗掲揚塔を

江間俊太郎

朝鮮及滿洲

八月號 (第三九八號)

國際孤島の我が國策

非常時に於ける我財政計畫

日本文化の特色

朝鮮對支那貿易の消長

政界後話

海道の話

左傾派巨頭連の心境變化

山に惹かる心

海とヨット

外遊

時代の夏

夏の夜のエクソ

紅毛エロ奇談

京城の朝顔

夏の夜のエクソ

街頭所見

小説 憧憬

發行所 朝鮮及滿洲

電話 九一八

郵便 九一八

江間俊太郎

夏季新學期
會員大募集

座談

別費

時五分 遊藝時間

前自分分の自分の分を同一條件のものに置くといふことが不可得の事である。何卒の間に人は人の身は其の環境に次第に馴れて行かぬ、融し緩めると其體應は受へ馴つて居るの故である。其の生活上の形式を、例として言

(三) 容質は優秀第一で
容貳は實に幾層倍

定価一袋五圓

化學研究所發行「盒裝」の森

近日公開
流行小映画
木曜三原
時雨ひととき
緑葉吹雪

近日公開
流行小映画
木曜三原
時雨ひととき
緑葉吹雪